

# 複数のサブドメインを まとめて解析しよう

## トラッキングコードを追加編集する

たとえば「www.example.co.jp」と「shop.example.co.jp」といったサブドメインが複数あるサイトがあるとします。通常は、サブドメインが違ふとそれぞれ別のプロファイルとトラッキングコードになるので、2つのサイトをいっしょに解析できません。しかし、買い物をするときだけ「shop.example.co.jp」のサイトが表示される場合などは、すべてを1つのサイトとしてまとめて解析できたほうが便利です。そんなときは、トラッキングコードに「\_udn変数」の記述を加えれば、複数のサブドメインをまとめて1つのプロファイルで解析できるようになります。新しいトラッキングコードは、解析したいサブドメインのすべてのページに同じものを設定します。

## 「アドバンスフィルタ」を設定する

上記の設定ですべてのサブドメインが同じプロファイルで解析できるようになりますが、それだけではまだ問題があります。複数のサブドメインで同じ場所に同じ名前のファイルがあると、それぞれを区別することができません。たとえば、「http://www.example.co.jp/index.html」と「http://shop.example.co.jp/index.html」は両方とも「index.html」と表示され、どちらがどちらか判断できません。

そこで、次ページの手順を参考に「アドバンスフィルタ」を使って、ファイル名の前にサブドメインも表示するように設定すれば、レポート画面で「ホスト名」と「URL」が並んで表示されるようになります。ここでは正規表現を入力する必要がありますが、手順の通りに入力すれば大丈夫です。これで、「サブドメイン名+ファイル名」の形で表示されるようになり、複数のサブドメインをわかりやすく1つのプロファイルで管理できます。

### ● トラッキングコードの記述例

```
<script type="text/javascript">
_uacct = "UA-xxxx-x";
_udn="example.co.jp";
urchinTracker();
</script>
```

「example.co.jp」の  
ドメインをまとめて  
解析する

### 用語

サブドメイン……………P.199  
正規表現……………P.199  
ドメイン……………P.200

初級

中級

上級

スグ効く

ジワリ効く

### Tips 目標URLに注意

フィルタでURLの表示を置き換えた場合、目標やステップの値も変更後の「ホスト名+URL」の形式に設定し直す必要があります。

**注意** 新しいga.jsのトラッキングコードを使用している場合は、コードを変更する必要があります。詳細は以下のヘルプを参照してください

```
http://www.google.com/support/googleanalytics/bin/answer.py?hl=jp&answer=55524
```

次のページに続く